

# 平成28年第7回南島原市教育委員会定例会

日時 平成28年7月27日(水) 午後2時

場所 南有馬庁舎 2階会議室

## 議事日程

第1 開 会

第2 前回会議録の承認

第3 会議録署名人の指名

第4 教育長報告

第5 議案審議

- ・議案第46号 南島原市学校給食運営審議会委員の委嘱について
- ・議案第47号 南島原市学校給食センター建設基本計画の策定について

第6 その他

- (1) 準要保護児童生徒就学援助の申請について
- (2) 次回教育委員会定例会の開催について
- (3) その他

第7 閉 会

# 南島原市教育委員会定例会教育長報告

## ○平成28年6月の諸会議並びに諸行事

27日(月) 15:00 南島原市学校・警察連絡協議会(コレジヨホール)

16:30 定例教育委員会(南有馬庁舎)

28日(火) 16:30 剣道全国大会出場報告会(西有家庁舎)

29日(水) 9:00 部局長会議(西有家庁舎)

13:30 奨学資金貸付審議会(南有馬庁舎)

30日(木) 10:00 議会閉会(有家庁舎)

19:30 青少年育成市民会議総会(コレジヨホール)

## ○平成28年7月の諸会議並びに諸行事

1日(金) 10:30 教育長学校訪問(南有馬小・口之津中・蒲河小)

3日(日) 8:30 市民スポーツ大会総合開会式(加津佐青年婦人会館)

10:00 防犯少年武道大会(空手道)(南有馬武道館)

4日(月) 20:00 給食センター建設に係る龍石地区懇話会(西有家公民館龍石分館)

5日(火) 9:00 教育長学校訪問(飯野小・小林小)

6日(水) 16:30 加津佐キッズ(卓球)九州大会出場激励会(西有家庁舎)

7日(木) 10:30 教育長学校訪問(加津佐中・北有馬中・西有家中)

8日(金) 10:00 教頭研修会(原城オアシスセンター)

10日(日) 10:30 防犯少年武道大会(剣道)(口之津体育館)

12日(火) 13:00 校長研修会(コレジヨホール)

13日(水) 15:00 教育支援委員会(南有馬庁舎)

14日(木) 9:30 学校給食会役員会(コレジヨホール)

- 15日(金) 8:30 部局長会議(有家庁舎)  
13:00 少年の主張長崎県大会第1次選考会(南有馬庁舎)
- 16日(土) 9:00 九州シニアソフトボール長崎県大会(有家総合運動公園)  
9:00 「海の日」祈願祭(南有馬町八幡神社)  
10:00 海開き式(加津佐町前浜海水浴場)
- 20日(水) 14:00 深江地区幼保小中連絡協議会(深江公民館)
- 21日(木) 14:00 長崎県都市教育長協議会(～22日)(佐世保市)  
19:30 心のふるさと交流事業事前説明会(コレジオホール)
- 22日(金) 12:00 中学生弁論大会(コレジオホール)
- 23日(土) 9:30 長崎県中学校総合体育大会(～25日)(大村市、長崎市、佐世保市)  
17:30 「マリンフェスタ in くちのつ2016」開会式(口之津町緑地公園)
- 24日(日) 8:30 少年ソフトボール大会開会式(有家総合運動公園)
- 25日(月) 19:30 市政懇談会(深江公民館)
- 26日(火) 9:00 文化財専門委員会(南有馬庁舎)  
9:00 部局長会議(有家庁舎)  
16:00 西有家少年クラブ・布津ソフトボールクラブ激励会(西有家庁舎)  
19:30 市政懇談会(カムス)

議案第46号

南島原市学校給食運営審議会委員の委嘱について

提案理由

南島原市立学校給食センター条例第4条及び南島原市立学校給食センター条例施行規則第7条の規定により提案する。

平成28年7月27日提出

南島原市教育委員会  
委員長 坂上 三徳

平成28年度南島原市学校給食運営審議会委員名簿

NO	区分	氏名	備考
1	関係学校長	柴田 義昭	食育推進ブロック代表校長
2		福田 清文	自校方式調理場代表校長
3	関係学校PTA代表	飛永 賢吾	市PTA連合会会長
4		陣川 利恵	市PTA連合会母親委員長
5	学識経験者	山本 忠喜	前学校給食会長
6		松永 文則	前学校給食会長
7	その他必要と認められる者	塩田 絹代	教育委員長職務代理者

※網掛の委員の方が、新しく選任された方です。

議案第47号

南島原市学校給食センター建設基本計画の策定について

提案理由

南島原市学校給食センター建設基本計画を策定したいので、教育委員会の意見を求める。

平成28年7月27日提出

南島原市教育委員会  
委員長 坂上 三徳

# 南島原市学校給食センター建設基本計画

南島原市教育委員会

# 目 次

－ はじめに －	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
1 児童生徒数の推移	・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2 小学校適正規模・適正配置事業による学校数の推移	・・・・・・	4
3 建設候補地の選定	・・・・・・・・・・・・・・・・	5～8
4 施設の規模及び概要等	・・・・・・・・・・・・・・・・	9～10
5 食物アレルギー対応	・・・・・・・・・・・・・・・・	10
6 食育の場としての活用	・・・・・・・・・・・・・・・・	10～11
7 給食配送体制	・・・・・・・・・・・・・・・・	11～12
8 事業費と財源	・・・・・・・・・・・・・・・・	13
9 南島原市学校給食会の現状と連携	・・・・・・・・・・・・・・・・	13～14
10 今後のスケジュール（予定）	・・・・・・・・・・・・・・・・	14

## - はじめに -

調理施設の老朽化や、児童生徒数の減少及び小学校適正規模・適正配置事業に伴う学校数の減少により、南島原市の学校給食調理場は再編の時期を迎えている。

平成24年度現在、15か所（給食センター6か所、自校方式学校給食調理場9か所）あった学校給食調理場は、「南島原市学校給食会の統合に関する基本方針」に基づき、学校給食再編の第1段階となる自校方式学校給食調理場を段階的に解消したことにより、平成28年度現在、7か所（給食センター6か所、自校方式学校給食調理場1か所）まで減少を図った。

今後、第2段階となる、集中型共同調理場による一括配給については、平成21年4月1日に施行された「学校給食衛生管理基準」に照らした適切な学校給食の実施に努め、小学校適正規模・適正配置事業により平成28年3月31日に閉校した龍石小学校跡地に、3,800食/日の新学校給食センターを建設する。

また、本センターの設計に当たっては、安心安全な学校給食を提供するために、建築関連の法令はもとより、学校保健安全法、同法施行令、施行規則等、学校給食衛生管理基準、大量調理施設衛生管理マニュアル等の関係法令等を遵守し、給食運営を行う南島原市学校給食会の意見等を踏まえながら、南島原市に適した学校給食調理場の再編を目指す。

# 1 児童生徒数の推移

南島原市内の小・中学校の児童生徒数は、年々減少しており、平成28年5月1日現在、児童数2,253人、生徒数1,223人、合計3,476人となっている。

平成32年度には、児童数2,105人、生徒数1,146人、合計3,251人となることが予想され、平成26年度から平成32年度までの7年間の減少累計は612人となり、年間平均87人程度が減少していくことになる。

新学校給食センターの建設に当たっては、今後の児童生徒数の推移を見込み、施設の規模や処理能力を決定する必要がある。

なお、市の政策において、定住促進や人口流出対策を講じていくものの、平成33年度以降も少子化等の影響により、児童生徒数の減少が懸念される。

児童生徒数の推移（平成28年5月1日現在）

（単位：人）

	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
児童数	2,377	2,273	2,253	2,204	2,147	2,143	2,105
対前年度	▲54	▲104	▲20	▲49	▲57	▲4	▲38
H26累計	—	▲158	▲178	▲227	▲284	▲288	▲326
生徒数	1,346	1,338	1,223	1,197	1,151	1,171	1,146
対前年度	▲86	▲8	▲115	▲26	▲46	20	▲25
H26累計	—	▲94	▲209	▲235	▲281	▲261	▲286
小計	3,723	3,611	3,476	3,401	3,298	3,314	3,251
対前年度	▲140	▲112	▲135	▲75	▲103	16	▲63
H26累計	—	▲252	▲387	▲462	▲565	▲549	▲612
教職員数	418	389	354	354	354	354	339
対前年度	▲22	▲29	▲35	▲0	▲0	▲0	▲15
H26累計	—	▲51	▲86	▲86	▲86	▲86	▲101
合計	4,141	4,000	3,830	3,755	3,652	3,668	3,590
対前年度	▲162	▲141	▲170	▲75	▲103	16	▲78
H26累計	—	▲303	▲473	▲548	▲651	▲635	▲713

## 2 小学校適正規模・適正配置事業による学校数の推移

現在、小学校適正規模・適正配置事業により、小学校の統廃合を進めている。

新学校給食センターの建設に当たっては、今後の児童生徒数の推移に合わせ、小学校の統廃合に伴う学校数の減少も考慮する必要がある。

### ◎小学校適正規模・適正配置事業の経過及びスケジュール

平成25年	4月	1日	長野小学校塔ノ坂分校本校併合
平成26年	4月	1日	加津佐ブロック小学校統合 堂崎小学校木場分校本校併合
平成27年	4月	1日	南有馬ブロック小学校統合
平成28年	4月	1日	西有家ブロック小学校統合 布津小学校第一分校、第二分校本校併合
平成32年	4月	1日	有家ブロック小学校統合予定 (有家小学校、蒲河小学校、新切小学校)

### 学校数の推移（経過及びスケジュール）

※小学校の分校についても、1校として計算している。（単位：校）

	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
小学校数	27	23	17	17	17	17	15
対前年度	▲3	▲4	▲6	0	0	0	▲2
H26累計	—	▲7	▲13	▲13	▲13	▲13	▲15
中学校数	8	8	8	8	8	8	8
対前年度	0	0	0	0	0	0	0
H26累計	—	0	0	0	0	0	0
合計	35	31	25	25	25	25	23
対前年度	▲3	▲4	▲6	0	0	0	▲2
H26累計	—	▲7	▲13	▲13	▲13	▲13	▲15

### 3 建設候補地の選定

新学校給食センターの建設候補地の選定に当たっては、給食配送時間及び地理的条件等を勘案し、下記「－ 建設候補地選定の要件 －」を満たしている2か所の候補地について、比較検討を行った。

#### － 建設候補地選定の要件 －

- 1 配送校への給食配送時間の均等化を図るため、市の中央部とする場所とする。
- 2 小学校適正規模・適正配置事業により、配送校が国道251号沿いに集中することから、容易に国道へ合流できる場所とする。
- 3 調理後2時間以内に児童生徒が給食を食し、児童生徒が食する30分前までに責任者が検食できる場所とする。

#### (1) 龍石小学校跡地

本候補地については、市の中央部に位置し、配送時間が深江方向・加津佐方向へも変わらない時間で給食を配送することが可能である。

国道へ合流する際も、2方向からの出入りが可能であり、スムーズな給食配送が可能となる。

また、学校跡地であるため、学校教育施設である学校給食センターの建設は、地域住民の理解が得やすいと思われる。

ただし、建設に際し、校舎を解体する必要があるため、解体工事費用が伴うことになる。

#### 【龍石小学校敷地】

●校地面積	・・・	5, 586 m <sup>2</sup>	〔市保有〕	3, 826 m <sup>2</sup>	〔借用〕	1, 760 m <sup>2</sup>
○借地人A	・・・	西有家町龍石799番2、799番4				625. 235 m <sup>2</sup>
○借地人B	・・・	西有家町龍石795番2、795番5				196. 520 m <sup>2</sup>
○借地人C	・・・	西有家町龍石798番				939. 170 m <sup>2</sup>



龍石小学校 全景



龍石小学校 全景



龍石小学校 外観



龍石小学校 周辺



深江方向からの合流



加津佐方向からの合流

## (2) 西有家B&G海洋センター隣接地

本候補地については、龍石小学校同様、市の中央部に位置し、東部方向及び西部方向への給食配送時間は同程度になると推定する。

しかし、海岸に近い為、海からの潮風を直接受けることになり、窓やシャッターを開けて行う配送コンテナ等の洗浄作業時に、センター内へ潮風が直接流れ込む可能性があるため、多くの厨房機器（電気機器）への影響があると考えられる。

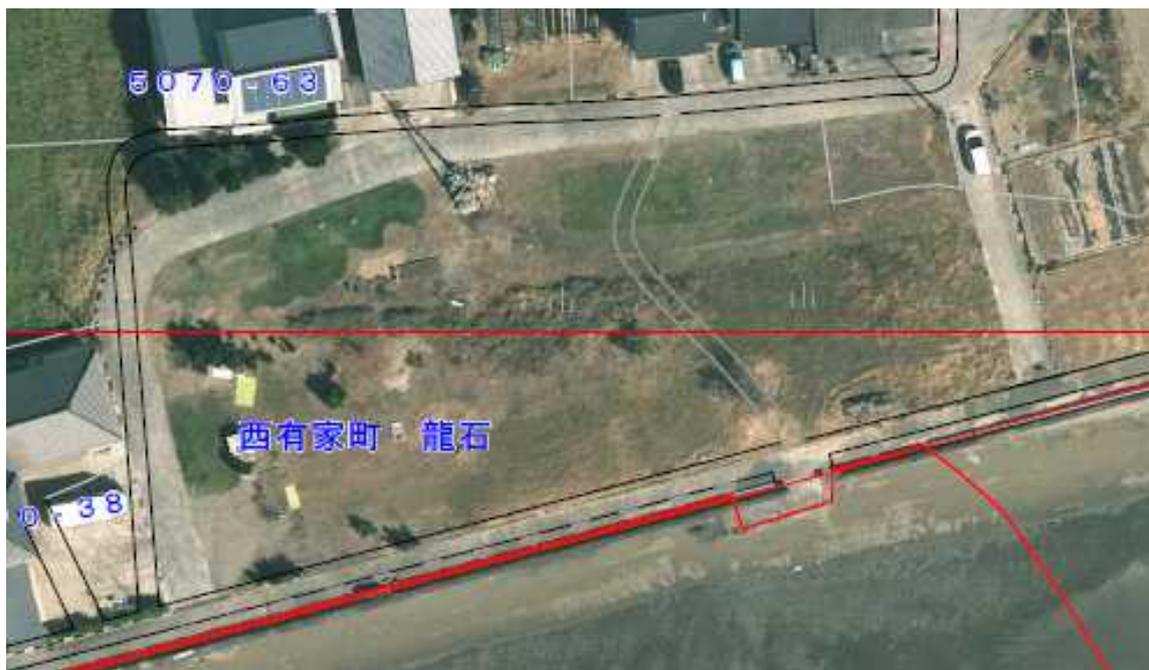
また、駐車している給食配送車へのサビの発生等の影響も懸念される。

更には、敷地面積が2,665㎡であり、龍石小学校跡地と比較した場合、半分以下と狭いため、給食配送車の保管場所や職員駐車場の確保が難しい。

【西有家B&G海洋センター隣接地】

- 地番・・・西有家町龍石5070番15（雑種地）
- 敷地面積・・・2,665㎡〔市保有〕

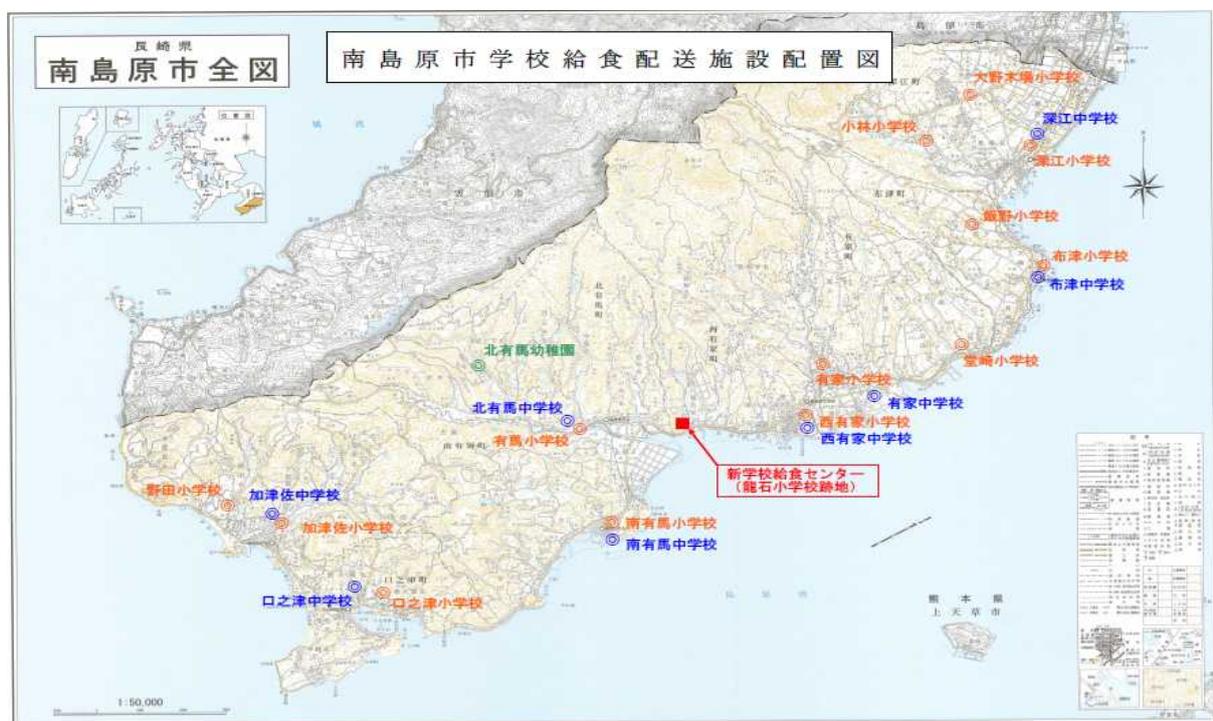
【西有家B&G海洋センター隣接地 航空写真】



【南島原市学校給食センター建設候補地】



【平成 32 年度供用開始時の南島原市学校給食配送施設配置図】



以上、建設候補地選定の要件に合致する 2 か所の建設候補地について検討を行った結果、敷地面積及び潮風による影響を勘案し、「龍石小学校跡地」を建設地として選定する。

## 4 施設の規模及び概要等

### (1) 施設の規模

新学校給食センターの施設の規模は、将来の児童生徒数の推移及び小学校適正規模・適正配置事業による小学校数の減少を見込んだ結果、調理能力3,800食/日に設定する。

### (2) 施設の概要

新学校給食センターは、次の点に留意した施設とする。

- ・アレルギーを有する児童生徒への対応が可能な施設とする。

現在、食物アレルギーを持つ児童・生徒に対しては、事前に献立表を保護者及び学校とで確認し、基本除去食にて対応している。

新学校給食センターでは、アレルゲン食材が混入しないよう他の調理場所から独立したアレルギー調理室を設置し、可能な限りアレルギー除去食や代替食の提供を行うこととする。

- ・学校給食衛生管理基準に適合した施設とする。

調理場は床を濡らさないドライ方式を採用し、調理場内を一定の温度・湿度に保ち、細菌繁殖の二次汚染防止を図り、安全・安心な学校給食の提供を行う。

また、汚染・非汚染区域の明確なゾーニングを行い、それに合わせた調理機器の導入を図り、調理の流れに応じて作業が適切に行えるよう、調理員の安全・安心、作業効率の向上に配慮した施設を整備する。

- ・施設見学等の受入可能な施設とする。

児童・生徒への食育指導の一環として、また保護者等の食育の重要性に対する理解を深めることができるよう、施設見学など受け入れ可能となる施設を整備する。

- ・環境に配慮し経済効率の高い施設とする。

給食センターの排水による生活環境への影響がでないよう、排水処理については給食センター敷地内に排水処理施設を設け、水質汚濁防止法等の関係法令に規定される排水基準を満たしたうえで、河川、海域へ放流する施設を整備する。また、省エネルギー・省資源に配慮した施設とし、付近の環境に沿った施設を整備することで、経済効率性を向上させ、現給食センターにある備品の活用も視野に入れ施設を整備する。

〔 南島原市学校給食センター 施設概要 〕

項 目	施 設 概 要
(1) 構 造	鉄骨造 2 階建 (1 階) 調理場、事務室 等 (2 階) 見学スペース、研修室 等
(2) 延べ床面積	2, 5 0 0 m <sup>2</sup> 程度 (1 階) 2, 0 0 0 m <sup>2</sup> 程度 (2 階) 5 0 0 m <sup>2</sup> 程度
(3) 建 築 面 積	2, 0 0 0 m <sup>2</sup> 程度
(4) 調理場形態	ドライ方式
(5) 調 理 能 力	3, 8 0 0 食／日
(6) そ の 他	学校給食衛生管理基準（文部科学省制定）及び大量調理施設衛生管理マニュアル（厚生労働省制定）等を遵守した学校給食センターとする。

## 5 食物アレルギー対応

平成 2 8 年度現在、南島原市内で食物アレルギーを有する児童生徒は、児童 5 4 人、生徒 1 3 人、合計 6 7 人であり、全児童生徒数の約 1. 9 % を占めている。

アレルギーの原因食材は、卵や小麦、甲殻類や落花生等多岐に渡っており、中にはアナフィラキシーショックを起こした際に注射するエピペン（アドレナリン自己注射薬）を所持する児童生徒もいる。

このような状況の中、新学校給食センターの建設に当たっては、施設の概要でも述べましたが、アレルギー調理室を設置し、可能な限りアレルギー除去食や代替食の提供を行うこととする。

## 6 食育の場としての活用

近年における国民の食生活をめぐる環境の変化に伴い、国民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむことを目的とし、平成 1 7 年度に食育基本法が制定された。

食育基本法の中では、「食育」を、

- ① 生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの
- ② 様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること

と位置づけている。

また、昭和29年に学校給食法が制定されて以来、初めての改正が行われた現行の学校給食法では、学校給食の目的が「食育の推進」を重視したものとなった。

このような背景の中、新学校給食センター建設に当たっては、研修室の設置や見学ルート等を設定し、学校給食を通して児童生徒並びに保護者が食育に関心を持ち、食育の推進に繋がるような工夫を行うこととする。

## 7 給食配送体制

小学校適正規模・適正配置事業による小学校の統廃合が、平成31年度で終了する予定であり、新学校給食センターの稼働を予定している平成32年度は、小学校15校、中学校8校、幼稚園1園の合計24校（うち1園）となる。

新学校給食センターを龍石小学校跡地へ建設した場合、東部方向及び西部方向への給食配送時間は同程度になると考える。

また、現在給食配送車（1.5t車以上）11台、軽給食配送車1台保有しているが、走行距離が10万kmを超えている給食配送車もあるため、今後の体制についても検討が必要である。

給食配送車等一覧表（平成28年6月現在）

施設	車両 番号	メーカー／車種	最大 積載量	購入 年度	走行距離 28年06月	年間 走行距離
配 送 車						
深江	8723	三菱 キャンター	2,000kg	H07年08月	209,854km	13,100km
布津	5859	三菱 キャンター	1,750kg	H22年03月	53,247km	8,600km
有家	5855	三菱 キャンター	1,750kg	H22年03月	39,490km	5,600km
有家	5856	三菱 キャンター	1,750kg	H22年03月	33,463km	3,400km
有家	6954	いすゞ エルフ	2,850kg	H24年12月	32,858km	9,600km
西有家	5853	三菱 キャンター	2,000kg	H22年03月	23,797km	4,900km
西有家	5854	三菱 キャンター	2,000kg	H22年03月	33,685km	4,100km
西有家	5013	いすゞ エルフ	1,450kg	H20年03月	68,450km	8,400km
北有馬	138	いすゞ エルフ	2,000kg	H09年03月	146,897km	5,800km
北有馬	6955	いすゞ エルフ	2,850kg	H24年12月	18,686km	5,000km
口之津	3434	いすゞ エルフ	1,450kg	H17年03月	32,611km	6,700km
—	5477	三菱 キャンター	車検切れ	未	使	用
軽 配 送 車						
北有馬	2543	スズキ 軽バン	350kg	H17年03月	85,506km	4,700km
公 用 車						
布津	767	三菱 軽バン	350kg	H05年08月	71,590km	3,500km
有家	9843	ダイハツ 軽バン	350kg	H06年04月	75,611km	2,800km
北有馬	5263	三菱 軽トラック	350kg	H07年06月	42,430km	500km
北有馬	8299	ダイハツ 軽バン	350kg	H24年03月	41,695km	7,800km

## 8 事業費と財源

新学校給食センターの建設には、多額の事業費を要することになる。

今回は、目安となる建設事業費について、4,000食 熱源混合方式の学校給食センターで建築床面積が2,000㎡の概算設計費を参考に算出した。また、解体事業費については、堂崎小学校及び布津中学校の事業費を参考に算出した。

なお、財源については、国庫補助金（学校施設環境改善交付金）及び合併特例債を活用することとし、県担当部局及び市財政課を初めとする関係部局との協議を重ねながら進めていくこととする。

### 新学校給食センター建設事業費【想定】

(単位：千円)

	項目	想定事業費	備考
建設	設計費	43,718	基本・実施設計業務
	監理費	11,284	工事監理業務
	工事請負費	687,230	給食センター建設工事（付帯工事等含む）
	備品及び消耗品費	436,905	厨房備品及び調理場内の消耗品等
	その他経費	4,320	事務用OA機器等
	小計	1,183,457	
解体	設計費	2,236	解体設計業務
	校舎解体費用	28,080	龍石小学校 校舎面積 1,479㎡
	体育館解体費用	7,560	〃 体育館面積 473㎡
	小計	37,876	
	合計	1,221,333	

## 9 南島原市学校給食会の現状と連携

### (1) 学校給食会の現状

南島原市学校給食会（以下「学校給食会」という。）は、平成24年4月1日に旧8町の学校給食会が統合を行い、現在、6か所の学校給食センター、1か所の自校方

式学校給食調理場の運営し、学校給食センターでは、食材の納入、給食調理から配送業務、給食費の徴収等給食運営の全てを行い、自校方式学校給食調理場については、調理業務のみを行っている。

平成28年4月1日現在の調理員（調理員兼運転手を含む）は、正規調理員42人、臨時調理員7人の合計49人となっている。

現在、学校給食会は、新学校給食センター建設に伴う学校給食の再編に対応するため、調理員の新規採用は必要最小限としている。また、定年退職による人員不足を補うため、再任用及び臨時職員（臨時調理員）にて対応している状況である。

また、平成28年4月1日現在の調理数は4,027食で調理員1人当たりの調理食数は、82食という状況にある。調理場の数や施設の内容によって相違はあるものの、長崎県の調理員1人当たりの平均調理食数90～100食程度とは差異がある。

## （2）学校給食会との連携

学校給食会の組織や運営については、新学校給食センターの建設と関連することから、今後も連携を図りながら進めていく。

# 10 今後のスケジュール（予定）

今後のスケジュール（予定）は、下記のとおり実施することとする。

内 容	H28	H29	H30	H31	H32
基本・実施設計	○	○			
校舎・体育館解体工事		○			
給食センター建設工事			○	○	
厨房備品等購入			○	○	
落成式					○
供用開始					○